

互助会だより



「来島海峡大橋」(今治市)

2015年
(平成27年)

7月号

第111号

- ◆平成26年度決算 2~5
- ◆秋の北海道 6~7
- ◆がん保険のご案内 8
- ◆共済グループ保険募集のご案内 8

平成26年度決算概要

平成27年6月22日開催の第25回評議員会において、
平成26年度決算が承認されました。
各会計の決算概要は次のとおりです。



第25回 評議員会



事業会計の種類

法人会計	管理事業やその他法人全般に関する事項の会計
公益事業会計	公益目的事業の実施に関する会計
給付事業会計	現職会員の給付事業に関する会計
退職福祉事業会計	退職会員の退職者医療給付事業に関する会計
共済事業会計	現職会員の医療補助金の給付に関する会計
厚生事業会計	現職会員等の福利保険及び受託事業に関する会計

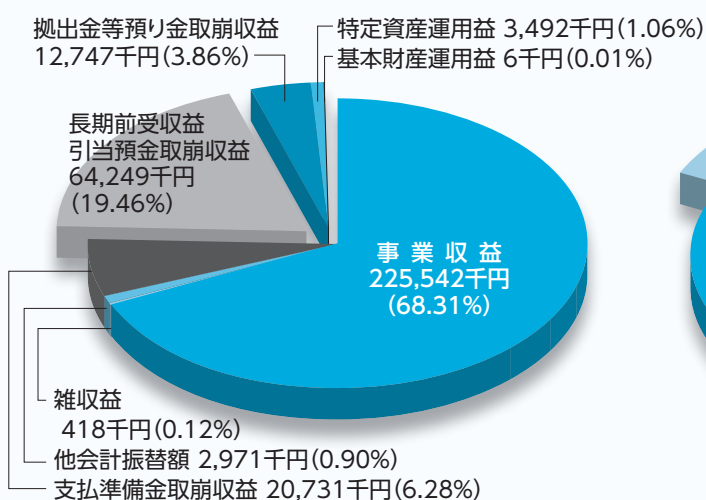
正味財産増減計算書総括表

平成 26年4月1日から平成27年3月31日まで

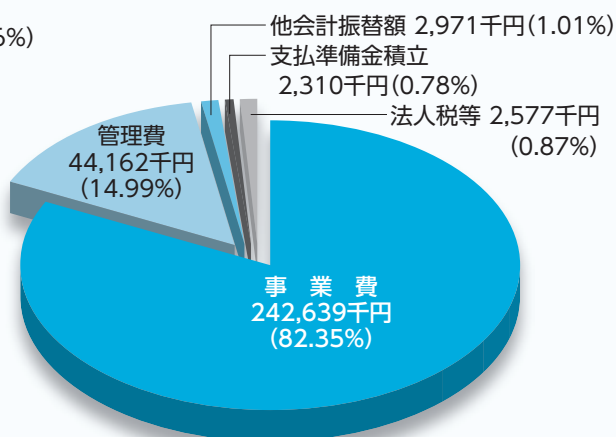
(単位：円)

科 目	合 計	法人会計	公益事業会計	給付事業会計等	厚生事業会計
I 経常収益の部					
基本財産運用益	5,825	5,825			
特定資産運用益	3,492,413			3,492,413	
事業収益	225,542,299			197,236,515	28,305,784
雑収益	417,427	3,535		353,230	60,662
他会計振替額	2,970,951		2,970,951		
支払準備金取崩収益	20,731,000			20,731,000	
長期前受収益引当預金取崩収益	64,249,117			64,249,117	
拠出金等預り金取崩収益	12,747,000			12,747,000	
経常収益合計(A)	330,156,032	9,360	2,970,951	298,809,275	28,366,446
正味財産期首残高	217,599,902	24,887,987		137,367,814	55,344,101
収益合計(B)	547,755,934	24,897,347	2,970,951	436,177,089	83,710,547
II 経常経費の部					
事業費	242,638,595		2,970,951	239,667,644	
管理費	44,161,588	4,521,779		21,381,872	18,257,937
他会計振替額	2,970,951				2,970,951
支払準備金積立	2,310,000			2,310,000	
法人税等	2,577,574	2,634		803,188	1,771,752
経常費用合計(C)	294,658,708	4,524,413	2,970,951	264,162,704	23,000,640
当期正味財産増減額(A-C)	35,497,324	△ 4,515,053	0	34,646,571	5,365,806
正味財産期末残高(B-C)	253,097,226	20,372,934	0	172,014,385	60,709,907

総括表(経常収益) 330,156千円



総括表(経常経費) 294,659千円



各事業会計の概要

各会計の概要は次のとおりです。
一般財団法人に移行したことにより預貯金等に利子所得税が課税されることとなりました。

法人会計

経常収益合計は基本財産運用益等の1万円で、経常費用合計は管理費等452万4千円で、当期正味財産は451万5千円の減となった結果、正味財産期末残高2037万3千円を計上しました。



平成26年度公益事業実施状況一覧表

(単位：円)

事業項目	実施内容	金額
公立養護施設に対する奉仕事業	「ふたば荘」外3か所へ物品寄贈	973,851
地域住民の自治意識の啓発に関する事業	大洲市外3か所へ物品寄贈	997,100
市町又は市町の職員が住民を対象として行う文化活動に対する助成に関する事業	四国中央市外3か所へ助成	1,000,000
合計		2,970,951

平成26年度給付金の給付状況一覧表

(単位：件、円)

項目	区分	件数	金額
現職会員	給付事業	入院差額料補助金	254 5,237,295
		入院見舞金	206 4,120,000
		災害見舞金	3 150,000
		結婚祝金	268 7,500,000
		出産祝金	552 11,040,000
		入学祝金	1,419 35,475,000
		銀婚祝金	162 2,430,000
		職員研修事業助成金	15 2,215,900
		永年会員祝金	969 11,450,000
		死亡弔慰金	296 3,160,000
		人間ドック等補助金	11,115 11,095,820
		在宅看護見舞金	12 120,000
		遺児奨学一時金	5 900,000
		会議費	1 533,218
		介護休業給付金	25 662,411
		退会記念給付金	395 19,750,000
競技大会助成	0 0		
	計(A)	15,697 115,839,644	
退職会員	退職福祉事業	医療補助金(B)	5,593 45,184,200
		退職医療給付金	4,770 65,216,800
		退職医療返還一時金	298 12,747,000
		退職医療死亡弔慰金	10 440,000
		退職医療脱退一時金	4 240,000
	事業費の計(C)	5,082 78,643,800	
合計	(A) + (B) + (C)	26,372 239,667,644	

公益事業会計

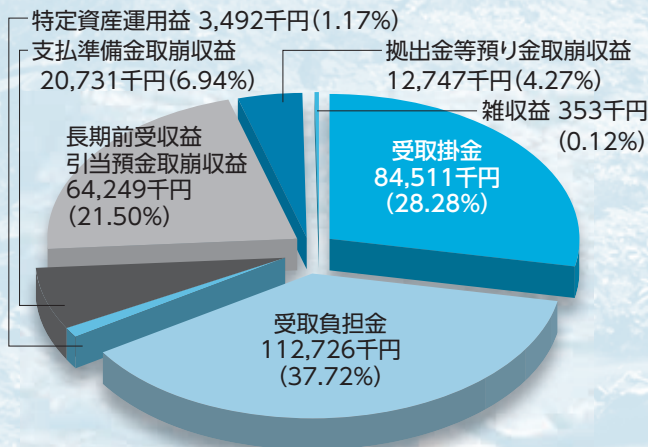
公益事業費297万1千円は、厚生事業会計から同額を振替えた結果、当期正味財産増減額は0円となりました。

給付事業会計等

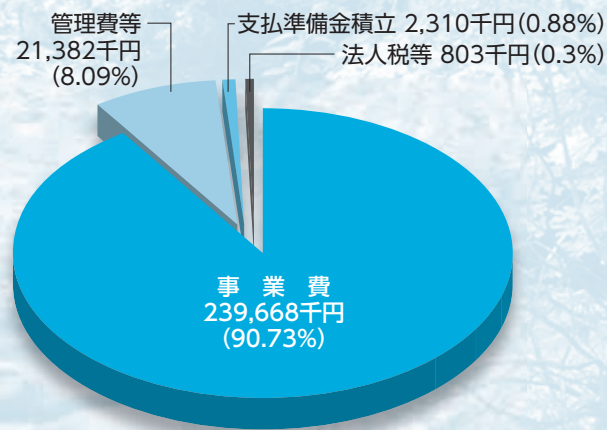
現職会員に対する「給付事業」及び「共済事業」と退職会員に対する「退職福祉事業」会計の給付状況等は、次のとおりです。
経常収益合計は、受取掛金、

受取負担金及び長期前受収益引当預金取崩収益等の2億9880万9千円、経常費用合計は、事業費(給付金)、管理費等の2億6416万3千円で、当期正味財産増減額3464万6千円を生じた結果、正味財産期末残高1億7201万4千円を計上しました。

給付事業会計等(経常収益) 298,809千円



給付事業会計等(経常費用) 264,163千円



平成26年度共済グループ保険給付金給付状況

(単位：件、円)

項目	区分	件数	金額
団体定期保険	本人・配偶者	死亡保険金	18 232,500,000
		高度障害保険金	4 55,000,000
		災害保険金	2 2,000,000
		障害給付金	2 3,000,000
		災害入院給付金	34 6,939,100
	計	60 299,439,100	
	子	死亡保険金	1 2,000,000
		高度障害保険金	0 0
		災害保険金	0 0
		障害給付金	0 0
災害入院給付金		3 69,600	
計	4 2,069,600		
療養給付プラン		71 11,133,966	
医療保障保険	死亡保険金	6 600,000	
	入院給付金	124 12,681,000	
	計	130 13,281,000	
重病克服支援制度		10 20,000,000	
合計		275 345,923,666	

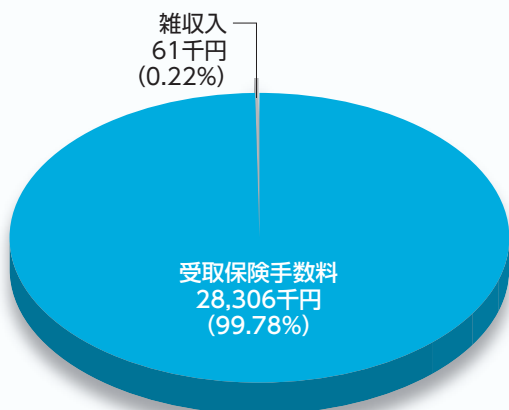
厚生事業会計

共済グループ保険、がん保険、積立年金を取扱う会計で、手数料収入により運用している収益事業です。

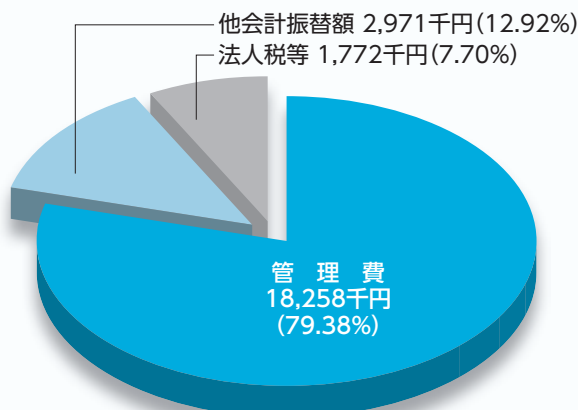
経常収益合計は、2836万

6千円で、経常費用合計は、2300万1千円(公益事業会計への振替額2971万円を含む。)で、当期正味財産増減額536万5千円を生じた結果、正味財産期末残高6070万9千円を計上しました。

厚生事業会計(経常収益) 28,367千円



厚生事業会計(経常経費) 23,001千円



旭山動物園

世界遺産 知床半島



マリモの阿寒湖

1 行程表《北海道(3班)》

日次	日 程	宿泊地
①	松山空港(7:35) →→ 羽田空港 →→ 新千歳空港 ⇒⇒ 旭川(旭山動物園) ⇒⇒ 層雲峡温泉(18:20)	層雲峡温泉
②	層雲峡温泉(8:00) ⇒⇒ 銀河・流星の滝 ⇒⇒ 網走(博物館網走監獄・オホーツク流水館) ⇒⇒ ウトロ(17:30)	ウトロ
③	ウトロ(7:45) ∼ 知床観光船 ∼ ウトロ ⇒⇒ 知床峠 ⇒⇒ 羅臼 ⇒⇒ 標津 ⇒⇒ トドワラ ⇒⇒ 摩周湖 ⇒⇒ 硫黄山 ⇒⇒ 阿寒湖(17:30)	阿寒湖畔
④	阿寒湖(8:00) ∼ 阿寒湖遊覧船 ∼ 阿寒湖 ⇒⇒ 足寄 ⇒⇒ 清水 ⇒⇒ 夕張 ⇒⇒ 札幌市内(大通り公園・時計台) ⇒⇒ ホテル(17:00) ⇒⇒ 札幌市内(夕食) ⇒⇒ ホテル	札幌市内
⑤	札幌市内(8:30) ⇒⇒ 小樽市内自由散策 ⇒⇒ 新千歳空港 →→ 羽田空港 →→ 松山空港(18:45)	(解 散)

- 備考 1 記入例：→→ 航空機 ⇒⇒ バス ∼ 船
 2 食事回数：朝食4回、昼食5回、夕食4回
 3 発着時刻：変更になる場合があります。

2 日 程 9月29日(火)～10月3日(土)

3 募集人数 40人(最小催行人数25人)



4 費 用	互助会の助成金額	50,000円 (25,000円)
	参加者の自己負担額	105,000円 (130,000円)
	研修費用	155,000円

- 備考 1 互助会の助成金額及び参加者の自己負担額欄()内は、参加応募者数が募集人数に満たない場合に参加していた
 だく退職予定者以外で2回目の参加者に対する金額です。
 2 研修費用は松山発着としますので、自宅↔松山空港間の費用は、参加者の負担となります。
 3 単身参加者でホテルの宿泊室のシングルユースを希望された方は、43,200円の追加料金が必要となります。

参加者 募集

互助会 職員研修事業 「秋の北海道」の概要

5 応募資格

	備 考
1 退職予定者 (1) 退職予定者で、単身(現職会員本人のみ)又は夫婦(現職会員とその配偶者)で参加を希望する者 (2) 退職予定者として2回目以降の参加を希望する者	「退職予定者」とは、定年又は任期満了若しくは任用期間満了により、平成30年3月31日までに退職予定日又は退任予定日が到来する者及び勸奨により平成28年3月31日までに退職予定日が到来する者で、退職予定日又は退任予定日の年齢が満50歳以上の者をいいます。 (2)の参加者については、互助会の助成金はありませんので、研修費用の全額が自己負担となります。
2 退職予定者以外の者 (1) 上記1以外の現職会員で、平成27年度の職員研修事業に初めて参加を希望する者 (2) 上記1以外の現職会員で、2回目の参加を希望する者	(2)については、参加希望者数が募集人数を満たさないときの参加となります。
3 定年退職者・勸奨退職者 定年退職又は勸奨退職した者で、退職後1年以内に実施する職員研修事業に参加を希望する者	平成26年度に定年又は勸奨により退職した者

6 ホテルの宿泊室

	宿泊室	備 考
夫婦参加	夫婦で1部屋	
単身参加	2人での相部屋	
シングルユースの希望者	1人で1部屋	参加申込時に希望してください。追加料金43,200円が必要です。

7 申込期限

平成27年7月31日(金)までに、各所属所の互助会事務担当者(係)へ申し込んでください。
なお、参加者の決定は、平成27年8月上旬を予定しています。

8 その他

1 参加者の決定方法

参加応募者数が募集人数を超えたときは、抽選により参加者を決定します。ただし、退職予定者の参加優先順位は、退職年度の早い順とします。

2 各班の催行の可否

参加応募者数が最少催行人数に達しない場合は、原則として催行を中止します。

3 キャンセル料

出発日の30日前以後にキャンセルの場合には、所定のキャンセル料(研修費用の20%~100%)を申し受けます。

4 旅行の企画及び手配

株式会社 日本旅行 松山支店

互助会の厚生事業のがん保険のご案内!!

がん保険

がん保険を福利厚生事業の一環として
会員の皆様に6月上旬から下旬にかけてご案内いたしております。

なお、詳しい内容については、
下記にお問い合わせください。

●募集代理店：**南海放送サービス(株)**

〒790-0811 松山市本町1丁目2番3号
フリーダイヤル 0120-11-1136

●引受保険会社：**アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)松山支店**

〒790-0003 松山市三番町4丁目9番地6 NBF松山日銀前ビル5F

アフラックコールセンター **0120-5555-95**

お知らせ

共済グループ保険募集のご案内

共済グループ保険の募集を左表の日程のとおり実施いたします。募集に際しましては、募集担当保険会社の職員が皆さんの職場にお伺いして、説明いたしますので、是非、この機会に加入・増額のご検討をいただきますようお願いいたします。

締切日	募集期間	区分
9月中旬予定	7月下旬～8月上旬	共済グループ保険

互助会の概況

(平成27年4月末現在)

・所属所数	42
・会員数	現職会員数 14,938人 退職会員数 3,534人
・被扶養者数	16,978人
・平均給料月額	316,380円

表紙によせて

来島海峡大橋(今治市)

西瀬戸自動車道(しまなみ海道)で最大の規模を誇る橋が来島海峡大橋です。今治市大島から武志島、馬島を中継して四国を結ぶ世界初の3連吊橋(来島海峡第一大橋、第二大橋、第三大橋の総称)で全長4,105m。約9年の歳月をかけて平成11年5月1日に開通しました。10本の主塔で支えられたこの来島海峡大橋の両側には小型バイク道と自転車・歩行者道が併設されております。鳴門海峡、関門海峡と並び日本三大急潮流の1つであり、瀬戸内国立公園の景勝地としても有名な来島海峡の眺めが橋上から楽しめます。今治市のゆるキャラ「バリイさん」の頭のクラウンはこの橋がモチーフだとされています。